

	提 案 名	提 案 団 体 名	
		代表者氏名	所 属
10	地域自然エネルギーを活用したU-LOHAS構想 - 宇都宮グリーンエネルギー認証を活用した都市デザイン	宇都宮大学 農学部農業環境工学科まちづくり提案チーム 高畑 健太郎	宇都宮大学大学院 農学研究科
提案要旨		指導教官 氏 名	野口 良造

## 目標

宇都宮での未利用な地域自然エネルギーを活用した U-LOHAS ～宇都宮ロハス (Utsunomiya-Lifestyles Of Health And Sustainability) ～の提案とその促進を目標としている。

## 現状・課題

エネルギーは我々の生活で重要な役割を担っている。しかし、栃木県、宇都宮では圏外からのエネルギー供給の割合が非常に大きい。これは、社会の持続可能性から見ても、エネルギー自給の安全保障上の視点から見ても大変危機的な状況である。

一方、宇都宮市内にも恵まれた気象及び地理的条件から、地域自然エネルギーが多く潜在しており、これらを有効に活用することで、地域のエネルギー需要の大部分を賄うことができる可能性を有している。これらの資源を有効に活用し、持続可能な地域循環型社会を構築するためには、市民の LOHAS 意識を高め、宇都宮市が日本の地域中核都市として、循環型社会を意識した魅力ある人づくり、街づくりを創出する必要がある。

## 施策事業

本提案では化石エネルギーに依存しない宇都宮市実現に向けて、現在の経済性重視の発想や消費活動、ライフスタイルを改めた新たな価値観である U-LOHAS を確立するために、2 つの施策を提案する。

一つ目は、地域自然エネルギー利用意識の醸成の初期段階として、地域外で生産された新エネルギーを既存のグリーン認証システムを利用して購入する、グリーン電力認証システムの導入である。自然エネルギーを宇都宮市が自治体として購入することを通して、かけ離れた世界の出来事と意識されがちな地域自然エネルギーに対する関心を高め、考えるきっかけを作ことを目的としている。この提案は既存の自然エネルギー供給プログラムを活用したもので、導入実現性が高い事業であると考えられる。

二つ目は、宇都宮市に潜在する地域自然エネルギーの利用を促進し、積極的に環境にやさしい生活をしようという住民意識を高めるための施策を提案する。家庭や事業所で利用される地域自然エネルギーに応じて、宇都宮グリーン認証を行い、さらには宇都宮グリーン認証によって U-LOHAS 通貨などを発行し、宇都宮が認めた U-LOHAS 構想にかなう事業での使用を可能にするものである。この提案では、地域自然エネルギー導入促進を通じて、地球温暖化の防止、地域環境問題の解決、地域資源の有効活用、生きた環境教育の提供など U-LOHAS 宇都宮構想を実現しうる成果が期待される。